

## 2015年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 鎌倉てらこや

### 1 事業活動方針

任意団体としての活動を引き継ぎ、全国の範となるよう、地域教育を推進させる。

### 2 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ① 自然体験活動に関する事業

###### ア 鎌倉めぐり事業（事業名称：「鎌倉めぐり」）

- ・内 容 鎌倉博士・大貫昭彦先生と鎌倉の自然・史跡を歩きめぐることによって、今まで気づくことのできなかった新たな鎌倉を発見する。子ども・大学生・保護者の3つの世代がともに歩くことにより、新たな関係性の構築を目指す。
- ・日 時 ①6月7日 ②9月20日 ③12月12日 ④3月21日（全4回）
- ・場 所 鎌倉市内
- ・従事者人員 64人（学生・大人合計）
- ・対 象 者 小学校1年～中学校3年生とその保護者  
子ども65人 大人30人 合計95人
- ・支 出 202,532円

##### ② 芸術創作活動に関する事業

###### ア 陶芸教室事業（事業名称：「土と遊ぼう」）

- ・内 容 講師の河村喜史先生のもと、子ども・親・学生の三世代がともに作陶にはげむ。3回を通して一事業とする。最初の2時間が陶芸、残りの1時間は、子どもは学生と遊び、保護者は懇親会を行う。  
陶芸を通じて、1回目で「できた」、2回目で「つかんだ」、3回目で「やりぬいた」というような感動体験を得てもらえる場を作る。
- ・日 時 40期：①5月10日 ②6月14日 ③7月12日  
41期：①9月13日 ②10月11日 ③11月8日  
42期：①12月13日 ②3月13日（全8回）
- ・場 所 講師の河村喜史先生宅（鎌倉市山崎）
- ・従事者人員 69人（学生・大人スタッフ合計）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生および保護者  
子ども：99人 大人：44人 合計：143人
- ・支 出 448,754円

###### イ 朗読教室事業（事業名称：「みんなで朗読」）

- ・内 容 良い文章を耳で聞き、声を出して読む事を通して、朗読の楽しさを体感する。また、日本語の美しさに対する感性や想像力、読解力を培う。  
朗読で扱った文学作品の解説を聞き、名作のもつ世界観を味わう。
- ・日 時 ①5月24日 ②6月21日 ③7月26日 ④9月27日 ⑤10月25日  
⑥11月29日 ⑦12月20日 ⑧1月31日 ⑨2月28日（全9回）
- ・場 所 円覚寺塔頭、浄智寺、鎌倉中央公園
- ・従事者人員 145人（学生・大人スタッフ合計）

- ・対 象 者 小学校 1 年生～中学校 3 年生および保護者  
子ども：150 人 大人：129 人 合計 279 人
- ・支 出 798,720 円

## ② 広報啓発に関する事業

### ア 建長寺合宿事業

- ・内 容 建長寺で大学生とお寺の生活を共にする三泊四日の合宿。心の底から楽しみながら、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことから、「当たり前のこと」を一所懸命、本気でやる大切さとその歓びを体感する。
- ・日 時 8 月 7 日～10 日
- ・場 所 臨濟宗 大本山 建長寺
- ・従事者人員 120 人（学生：103 人・OBOG：7 名・大人スタッフ：10 人）
- ・対 象 者 小学校 2 年生～中学校 3 年生および保護者  
子ども：99 人 大人：90 人 合計：309 人
- ・支 出 1,980,117 円

### イ 妙本寺合宿事業

- ・内 容 妙本寺で大学生と一緒に、お寺の生活を行う一泊二日合宿。学童保育施設に遊びに来ている子どもたちを主な対象として、お寺ならではの生活体験とともに、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことで、日常の生活では体験できない、心の底からの楽しみを経験する。
- ・日 時 8 月 24 日～25 日
- ・場 所 日蓮宗 比企谷 霊跡本山 妙本寺
- ・従事者人員 67 人（学生：60 人・大人：7 人）
- ・対 象 者 小学校 1 年生～中学校 3 年生  
子ども：35 人 大人：31 人 合計：133 人
- ・支 出 558,448 円

### ウ 光明寺合宿事業

- ・内 容 光明寺で大学生と一緒に、お寺の生活を行う一泊二日合宿。お寺ならではの生活体験とともに、海に近いというロケーションを活用して、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことで、心の底からの楽しみを経験する。そうした経験から、当たり前のことを一所懸命やる大切さとその歓びを体感する。
- ・日 時 11 月 21 日～22 日
- ・場 所 浄土宗 大本山 光明寺
- ・従事者人員 65 人（学生：56 人・大人：9 人）
- ・対 象 者 小学校 1 年生～中学校 3 年生  
子ども：48 人 大人：39 人 合計：152 人
- ・支 出 1,025,766 円

### エ 子どもの居場所づくり事業（事業名称：「休日てらハウス」「平日てらハウス」）

- ・内 容 子ども・学生・保護者がてらハウスに集まり、“本気”で遊び、話し合い、学びあう。そうして過ごす時間から、子ども自身が「やりたい！」と思うことを発見し、学生・保護者の力添えを得ながら、やりたいことを自らの力で実現できるようになることを目指す。

- 2012年度からは、平日の「てらハウス」の開放も開始している。
- ・日 時 2015年4月～2016年3月
  - ①休日てらハウス：原則毎週土曜日 10：00～16：00（全54回）
  - ②平日てらハウス：原則月～金曜日 15：00～17：00（全236回）
- ・場 所 鎌倉市大船1-25-18 千里ビル3F
- ・従事者人員 ①699人（学生：618人・大人スタッフ：81人）
  - ②1,860人（学生：1,607人・大人スタッフ：253人）
- ・対 象 者 小学1年～中学3年生、高校生
  - ①子ども：737人 大人7人 ②子ども：1,324人
- ・支 出 ①1,188,290円 ②1,742,115円

**オ 広報活動・報告書作成事業（事業名称：「鎌倉てらこや広報活動」「遊ビバ！」）**

- ・内 容 「鎌倉てらこや」の実際の活動及び理念を多くの人々に理解してもらうために、「鎌倉朝日」に記事を連載、「鎌倉てらこや通信（タブロイド）」の発行、「鎌倉てらこや」HP・Facebook運営、報告会開催等を実施。多くの人々にてらこや活動へと参加してもらう足がかりを作る。寄付者・支援者を対象とした「てらこや感謝祭」（活動報告会）の実施や、銀の鈴社と連携して「てらこやLIVE」（活動写真報告会）も実施。
- ・日 時 「鎌倉朝日」 月1回（毎月1日発行）
  - HP・Facebook運営 常時
  - 鎌倉てらこやHPリニューアル
  - 鎌倉てらこや活動報告ブログ「てらのすけが行く」運営
  - 「てらこや感謝祭」（活動報告会）2月21日
  - 「てらこやLIVE」（活動写真報告会）3月26日～29日
- ・場 所 鎌倉市内各所・銀の鈴社ギャラリー・鎌倉大仏殿高德院 他
- ・従事者人員 150人（大学生：138人、大人12人）
- ・対 象 者 参加登録者・発起人・関係団体の方 およそ2,500人
- ・支 出 2,115,926円

**カ 他団体協働事業（事業名称：「都会と田舎を結ぶ食育ネット」）**

- ・内 容 学校、家庭、地域の連携のなかで子どもたちを育てる、という理念の実現に向けて、学校との連携（融合）を進めてゆく。つながりのある「食育ネット」と共同で事業を行い、鎌倉附属小学校との連携を深めていく。2015年度は、鎌倉の朝市体験、郷土料理作り、建長寺での食育合宿など、「料理の根っこ」をテーマに活動を実施。
- ・日 時 ①5月23日 ②6月13日 ③8月2日 ④9月6日 ⑤10月31～11月1日
  - ⑥12月19日 ⑦1月24日 ⑧3月5～6日（全8回）
- ・場 所 建長寺、附属鎌倉小学校、猿山表他
- ・従事者人員 240人（大学生：230人、大人10人）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生及び保護者
  - 子ども：292人 大人：74人 合計606人
- ・支 出 0円

**キ ネットワーク事業（事業名称：「てらこやネットワーク」）**

し、地域ごとに参加者やスタッフ（学生・大人スタッフ・子ども）の交流を図り、各地域の特色を活かし、事業の相乗効果をねらう。

- ・活動内容
  - ・宮島てらこや春合宿
    - ・小田原事業
    - ・甲州立ち上げ 武蔵合同合宿
    - ・花巻てらこや夏合宿
    - ・豊田てらこや夏合宿
    - ・宮島てらこや10周年記念式典
    - ・小豆島てらこや立ち上げ事業
    - ・会津てらこや合宿
    - ・宮島てらこや秋合宿
    - ・てらこやちば逃走
    - ・市川 なし事業
    - ・大阪てらネットリーダーズ合宿
    - ・軽井沢関東てらこやリーダーズ研修他
- ・場 所 全国各他
- ・従事者人員 57人（学生33人・大人24人）
- ・対 象 者 てらこやネットワーク参加のJC・地域の協力者の方々
- ・支 出 50,250円

#### ク 人材育成事業

- ・内 容
  1. 新規大学生ボランティアの獲得のための新歓事業
  2. 学生理事の研修とチームビルディング事業
  3. 事業運営を担う学生の育成事業
  4. コアスタッフ間（大人・事務局・学生）の目的・目標の共有事業  
子ども&新入大学生のオリエンテーションとなる「てらこや遊ビバ！」事業も実施。
- ・日 時
  - ・4~5月：新歓イベント（ピラまき、飲み会、オリエン）の実施
  - ・5月8日リーダー研修会@浄智寺
  - ・毎月1回：「てらこや遊ビバ！」事業
  - ・8月28日：夏の大打ち上げ
  - ・6月・10月：てらこやフェスティバル（各事業の紹介）()
- ・場 所 横浜国立大学、鎌倉女子大学、明治学院大学、鎌倉生涯学習センター 他
- ・従事者人員 336人（学生：316人・大人：20人）
- ・対 象 者 オリエンテーション：小学校1年生~中学校3年生 子ども：220人  
大学生スタッフ約200名
- ・支 出 296,499円

#### ケ 渉外事業

- ・内 容
  1. 鎌倉を拠点とする地元企業へと協力を呼びかける発信事業
  2. 行政連携を中心とした拡大事業
  3. 地域の諸団体との連携事業
- ・日 時
  - ・鎌倉こどもハチミツプロジェクトとの協働（月に一回程度）
  - ・鎌倉ひまわりの会・復興支援チャリティコンサートの協働（4/11）
  - ・鎌倉青少年会館フェスティバルへの参加（7/18）
  - ・大船 to 大船渡への参加（9/27）
  - ・大船まつり・大船仮装パレード&のど自慢大会への参加（5/10）

- ・山ノ内町内会宵宮祭（7/18）等各種お祭りへの参加
  - ・地元企業寄付よびかけ
  - ・鎌倉高校生ボランティアの受け入れ（夏休み）
  - ・建長寺さんのお掃除のお手伝い
  - ・てらこやゼミの実施 他
- ・場 所 鎌倉市内各所
  - ・従事者人員 84人（学生：69人・大人：15人）
  - ・対 象 者 鎌倉市内企業、鎌倉市内諸団体等
  - ・支 出 91,194円

#### コ 復興支援事業

- ・内 容
  - ・避難所における子どもたちの遊びと学びのケア（会津てらこや）
  - ・被災遺児孤児を支援する「夢のつばさプロジェクト」への協力  
以上を「全国てらこやネットワーク」と連携して実施
  - ・震災復興支援バザー
  - ・震災復興支援チャリティコンサート
- ・日 時 会津てらこや（月に1～2回ずつ開催、年間14回）他
- ・場 所 福島県会津若松市、鎌倉市内
- ・従事者人数 35名（学生30名、大人5名）
- ・対 象 者 福島県会津若松市内に在住している子ども：140人
- ・支 出 500,000円（東日本大震災復興支援事業より支出）

#### ケ 出向事業

- ・内 容
 

鎌倉市の学童保育施設6か所（大船子ども会館・山崎子ども会館・富士塚子どもの家・梶原遊び基地・関谷子どもの家・岩瀬子ども会館）へ大学生を派遣している。「てらこや」本体の事業から飛び出して、地域の中にも子どもたちや保護者と大学生という3世代が関わることによって生まれる「よき人との出会い」及び「感動体験」が育まれていく環境を作る。

また、子ども会館だけでなく、今泉小学校で実施されている「今小わくわくクラブ」、稲村ガ崎小学校の「稲小らんらんスクール」にもボランティア参加。
- ・日 時 2015年4月～2016年3月毎週月・火・水・木曜日・隔週土曜日（全211回）
- ・場 所 大船子ども会館・山崎子ども会館・富士塚子ども会館・梶原遊び基地・関谷子どもの家・岩瀬子ども会館・今泉小学校・稲村ガ崎小学校
- ・従事者人員 大学生スタッフ：798人
- ・対 象 者 各学童施設、大船（100人）・山崎（80人）・富士塚（20人）・梶原（10人）・関谷（40人）・岩瀬（50人）
  - ・今泉わくわくクラブに通う小学生（60名）
  - ・稲小らんらんスクールに通う小学生（20人）
- ・支 出 1,186,687円